

LSN

Library Service News

Kyoto University Library

No. 16

12月の図書館

発行：京都大学附属図書館情報サービス課

LSN発行室 1995. 12. 1

記事についてのお問い合わせは

☎ カツカ-

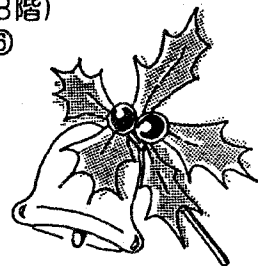
参考調査掛 (753-2636) ⑦

資料運用掛 (753-2632) ②~⑤

雑誌・特殊資料掛 (753-2640) (3階)

相互利用掛 (753-2638) ⑥

編集：山中・藤澤



京都大学附属図書館開館日程表

12月	開館時間	1月	開館時間	2月	開館時間
1 (金)	9:00~21:00	1 (月)	年始休館日	1 (木)	9:00~21:00
2 (土)	10:00~17:00	2 (火)	〃	2 (金)	〃
3 (日)	休館(停電のため)	3 (水)	〃	3 (土)	10:00~17:00
4 (月)	9:00~21:00	4 (木)	図書整理等による休館日	4 (日)	〃
5 (火)	〃	5 (金)	〃	5 (月)	9:00~21:00
6 (水)	〃	6 (土)	10:00~17:00	6 (火)	〃
7 (木)	〃	7 (日)	〃	7 (水)	〃
8 (金)	〃	8 (月)	9:00~21:00	8 (木)	〃
9 (土)	10:00~17:00	9 (火)	〃	9 (金)	〃
10 (日)	〃	10 (水)	〃	10 (土)	10:00~17:00
11 (月)	9:00~21:00	11 (木)	〃	11 (日)	〃
12 (火)	〃	12 (金)	〃	12 (月)	休館(建国記念日振替)
13 (水)	〃	13 (土)	10:00~17:00	13 (火)	9:00~21:00
14 (木)	〃	14 (日)	〃	14 (水)	〃
15 (金)	〃	15 (月)	休館(成人の日)	15 (木)	〃
16 (土)	10:00~17:00	16 (火)	9:00~21:00	16 (金)	〃
17 (日)	〃	17 (水)	〃	17 (土)	10:00~17:00
18 (月)	9:00~21:00	18 (木)	〃	18 (日)	〃
19 (火)	〃	19 (金)	〃	19 (月)	9:00~21:00
20 (水)	〃	20 (土)	10:00~17:00	20 (火)	〃
21 (木)	〃	21 (日)	〃	21 (水)	〃
22 (金)	〃	22 (月)	9:00~21:00	22 (木)	〃
23 (土)	休館(天皇誕生日)	23 (火)	〃	23 (金)	〃
24 (日)	図書整理等による休館日	24 (水)	〃	24 (土)	10:00~17:00
25 (月)	〃	25 (木)	〃	25 (日)	〃
26 (火)	〃	26 (金)	〃	26 (月)	9:00~21:00
27 (水)	〃	27 (土)	10:00~17:00	27 (火)	〃
28 (木)	〃	28 (日)	〃	28 (水)	〃
29 (金)	年末休館日	29 (月)	9:00~21:00	29 (木)	月末休館日
30 (土)	〃	30 (火)	〃		
31 (日)	〃	31 (水)	月末休館日		

上記日程に変更のある場合はその都度掲示いたします。

★12月24日~1月5日は図書整理等で休館いたします。ご注意ください。★

冬季長期貸出のご案内♪

開架図書 12/ 9~
 庫内図書 院生・教職員 11/24~
 学部生 12/ 9~

返却期限日はいつでも

'96. 1/16 (火) です。

※ 館内での飲食は禁止しています。

お問い合わせ先：資料運用掛 (753-2632)

※ 年末年始みなさんはどう過ごされます？

早いものですね、今年も師走になってしまいました。時の流れがものすごく早く感じられるようになったのは私が年をとったせいでしょうか。ともあれ来年も元気な顔でお会いしましょう。

冬季長期貸出のお知らせ

開架図書は...		12月 9日(土)から
庫内図書は...	院生・教職員の場合	11月24日(金)から
	学部生の場合	12月 9日(土)から
↓		
返却期限日はいずれの場合も、 翌1996年1月16日(火)です。		

田舎に帰る人は旅のおともにいかがでしょう。

ＢＵＴ！ あとの人のことも考えて、返却期限日はきちんと守りましょうね◎

(資料運用掛)

ご注意！

年末・年始の所在検索サービス運用の日程

- 全国大学等の総合目録サービス等(NACSIS)
20日(水)～'96年1/8(月)の期間、休止となります。
- 全学オンライン目録(OPAC/TSS)等
利用は 22日(金)まで。
以降保守作業のため、年内はサービスを休止します。
新年は 6日(土)から再開します。

*各学部・研究室の端末からこれらのサービスをご利用の場合も同様です。

レポート・卒論関連の文献の所蔵調査がお済みでない方は、お早めに。

(参考調査掛)





「使送」ってご存知ですか？

使送ってご存知ですか？使走でも師走でもありません。前回ご案内した現物貸借の制度により他大学から附属図書館を通じて図書を借りることができます。その依頼のひとつとして、利用者みなさんが直接他大学図書館へ訪問して借用できるsystemを使送といいます。でも、⑥カウンターで申し込めば、すぐに他大学の図書が借りることができるというものではありません。そこで簡単にこの制度についてご説明しましょう。

まず、⑥カウンターでその旨を言って申し込んでください。申込書に必要事項を記入していただきます。なお、大学によってはこの制度が利用できないところもありますので、⑥カウンターの掛員におたずねください。

それを受けてこちらで、所蔵している相手大学に希望図書を借りに行くことができるかを問い合わせます。返事はおよそ2日くらいかかります。相手大学から返事をもらえば、申込者のみなさんにご連絡しますのでカウンターの方にお越しくください。委任状等の書類をお渡します。

その書類を持って、その大学を訪問してください。希望していた図書を借りることができましたら、そのまま京都大学附属図書館の⑥カウンターにその図書を持って来てください。そこで借用書を記入していただきます。

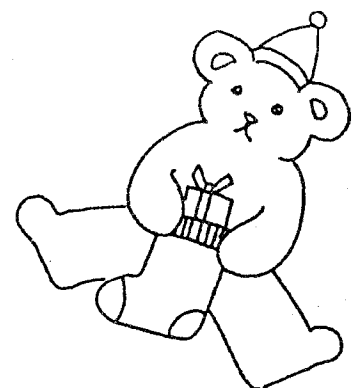
後は図書の返却です。利用し終わったら必ず期限内にその大学へ直接図書を返却し、⑥カウンターに返却したことがわかる書類をもってきていただきます。これで完了というわけです。（また、返却だけ附属図書館を通して郵送することも可能です。郵送料の負担はしていただくこととなります。くわしくは⑥カウンターの掛員におたずねください。）

これは、あくまで図書館間の相互貸借を利用者のみなさんが郵送するかわりに、直接訪問して借りるというものですから委任状が必要になったり、図書館として、借用や返却の確認が必要になるのです。

この使送のSystemですと、通常の現物貸借依頼のように郵送料の負担はありません。でも、以上のようにみなさんにいろいろしてもらわないことがありますので、これをふまえた上で利用してくださいね。



(相互利用掛)



今年度の展示会を終えて

附属図書館ではこの秋、2つの展示会を開催しました。10月16日からの総合人間学部と共催の秋季展示会「舎密局から三高へ」には約1000人、11月6日からの国立大学図書館協議会公開事業「幕末・明治期古写真等資料展」には、短期間（1週間）にもかかわらず、約1500の方がみえました。現在アンケートをまとめているところです。

「舎密局から三高へ」では、写真、文書資料と明治初期に外国から輸入した物理実験機器が展示されていたのですが、特に実験機器に興味を引いたようでした。展示会といえば文系のテーマが多いので、今回は理工系の方にも面白く観ていただけたようです。

「舎密局から三高へ」に続く、ノスタルジー・シリーズ第2弾という趣になった「幕末・明治期古写真等資料展」では、やはり地元京都の写真が好評のようでした。甘酒売りなど今では無くなってしまった職業の写真、濃尾地震の写真、それから昔の新聞など、時間をかけてじっくり鑑賞して下さった方が多かったようです。「宣伝不足ではないか」というご指摘がたくさんありました。今後の課題のひとつですね。「インターネットはよい企画である」というご意見もありました。インターネットは現在も公開中です（URL:<http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/junkai>）。

観に来てくださった皆様ありがとうございました。観に来れなかった方々、来年の展示会にはぜひお越しくださいませ！（雑誌・特殊資料掛）

緊急！！

12月3日（日）は停電のため休館します。

休館日一年末年始ヴァージョン

95年12月23日（土）～96年1月5日（金）

